

**三重県保育士・保育の魅力発信事業  
保育士向けアンケート  
調査報告書**

令和5年3月

一般財団法人 保健福祉振興財団

(三重県委託事業)



## 目次

1	調査概要	1
2	調査結果	5
	(1) 集計結果	7
	① 単純集計	9
	② クロス集計	33
	②-1 クロス集計（階層別集計）	33
	②-2 クロス集計（勤務年数別集計）	39
	③ 自由記述欄	45
	(2) 結果から見えてきた課題等	51
	① 保育士確保について	
	② 就業継続について	
	(3) まとめ	55
	(参考資料)	
	「令和4年度三重県保育士・保育の魅力発信事業 調査票」	59



# 1 調査概要



## 1 調査概要

### (1) 調査目的

保育士や保育の現場の魅力を発信し、保育士確保や就業継続を図るため、指定保育士養成施設の学生及び保育士を対象に行った調査をもとに、課題を整理し、保育の職場環境のための研修や魅力を伝える情報発信を行うことを目的とする。

※なお、学生を対象としたアンケートは別途調査報告書にまとめる。

### (2) 実施主体

三重県

### (3) 調査実施機関

一般財団法人 保健福祉振興財団（以下「本財団」とする。）

### (4) 調査対象

三重県内すべての保育所及び認定こども園に在籍する保育士、幼稚園の教諭等（保有資格、年齢等の制限なし）

### (5) 調査期間

令和4年12月2日から令和5年2月28日まで

### (6) 調査基準日

令和4年10月1日

### (7) 調査方法

三重県・本財団が作成した調査票（59頁参照）及び回答入力フォームを、三重県より市町経由にて対象施設へ送付。また、三重県主催の各種研修会において、参加する保育士、幼稚園教諭等に調査への協力依頼を行う。調査対象者は、本財団にFAXするか回答入力フォームに直接入力を行う。

### (8) 回答状況

調査対象者数： 10,034 件

回答数： 3,790 件      有効回答数： 3,753 件

回答率： 37.7%      有効回答率： 37.4%





## 2 調査結果



## **(1) 集計結果**



## 2 調査結果

### (1) 集計結果

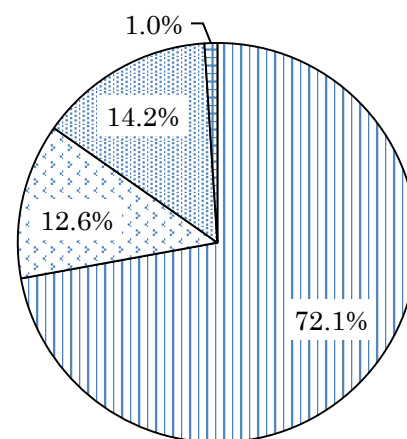
#### ①単純集計

回答者分布

問1 勤務先の施設種別を教えてください。

回答	人数	割合
1. 保育所	2,707	72.1%
2. 幼稚園	473	12.6%
3. 認定こども園	534	14.2%
4. 地域型保育	39	1.0%
合計	3,753	100.0%

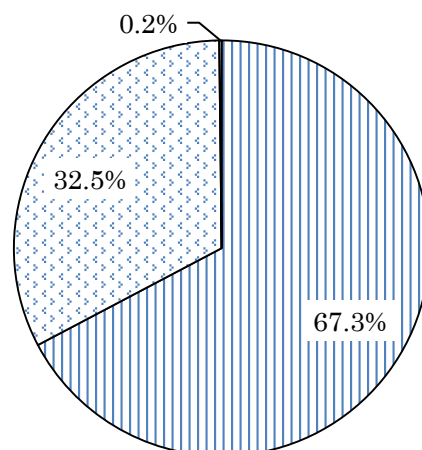
※割合について、小数点第2位を四捨五入しているため、各回答の割合を合計しても100.0%となっておりません。以降の間についても、同様の場合があります。



□ 1. 保育所      □ 2. 幼稚園  
 ■ 3. 認定こども園   ■ 4. 地域型保育

問2 勤務先の設立法人種別を教えてください。

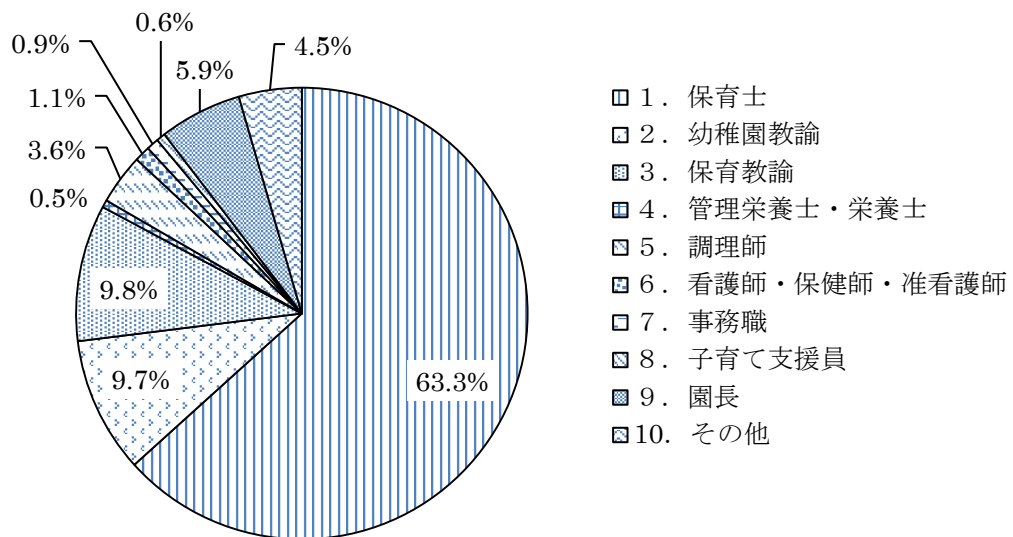
回答	人数	割合
1. 公立	2,525	67.3%
2. 私立	1,221	32.5%
3. 国立	7	0.2%
合計	3,753	100.0%



□ 1. 公立      □ 2. 私立      ■ 3. 国立

問3 あなたの職種を教えてください。

回答	人数	割合
1. 保育士	2,376	63.3%
2. 幼稚園教諭	365	9.7%
3. 保育教諭	367	9.8%
4. 管理栄養士・栄養士	20	0.5%
5. 調理師	135	3.6%
6. 看護師・保健師・准看護師	42	1.1%
7. 事務職	33	0.9%
8. 子育て支援員	24	0.6%
9. 園長	222	5.9%
10. その他	169	4.5%
合計	3,753	100.0%

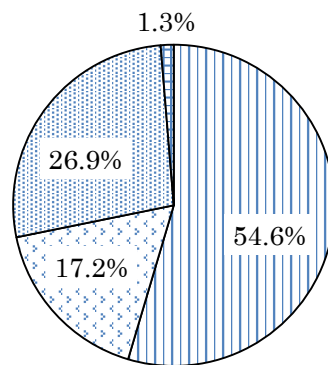


○その他回答（抜粋）

- ・生活アシスタント
- ・用務員、作業員
- ・副園長
- ・保育補助、介護補助、調理補助
- ・保育士障害加配
- ・養護教諭、養護助教諭
- ・延長パート保育士補助
- ・通訳
- ・教育支援員

問4 あなたの雇用形態を教えてください。

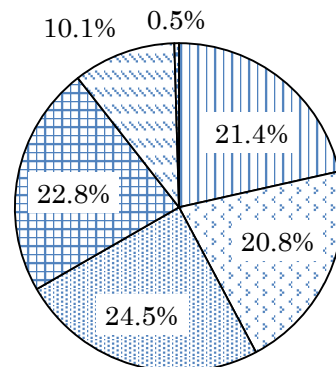
回答	人数	割合
1. 正規職員	2,049	54.6%
2. 有期契約職員(フルタイム)	646	17.2%
3. 有期契約職員(パートタイム)	1,009	26.9%
4. その他	49	1.3%
合計	3,753	100.0%



- 1. 正規職員
- 2. 有期契約職員(フルタイム)
- 3. 有期契約職員(パートタイム)
- 4. その他

問5 あなたの年齢を教えてください。

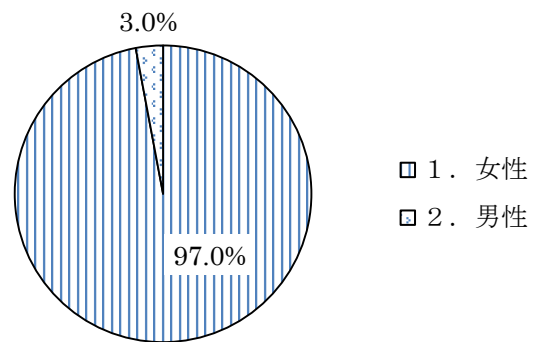
回答	人数	割合
10~20代	804	21.4%
30代	779	20.8%
40代	919	24.5%
50代	854	22.8%
60代~	380	10.1%
未回答・無効	17	0.5%
合計	3,753	100.0%



- 10~20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代~
- 未回答

問6 あなたの性別を教えてください。

回答	人数	割合
1. 女性	3,642	97.0%
2. 男性	111	3.0%
合計	3,753	100.0%



問7 勤務先の所在地を教えてください。

回答	人数	割合	回答	人数	割合
1. 津市	574	15.3%	16. 東員町	48	1.3%
2. 四日市市	514	13.7%	17. 菰野町	10	0.3%
3. 伊勢市	455	12.1%	18. 朝日町	2	0.1%
4. 松阪市	301	8.0%	19. 川越町	35	0.9%
5. 桑名市	174	4.6%	20. 多気町	36	1.0%
6. 鈴鹿市	561	14.9%	21. 明和町	25	0.7%
7. 名張市	145	3.9%	22. 大台町	10	0.3%
8. 尾鷲市	9	0.2%	23. 玉城町	10	0.3%
9. 亀山市	78	2.1%	24. 度会町	44	1.2%
10. 鳥羽市	68	1.8%	25. 大紀町	0	0.0%
11. 熊野市	60	1.6%	26. 南伊勢町	16	0.4%
12. いなべ市	123	3.3%	27. 紀北町	32	0.9%
13. 志摩市	73	1.9%	28. 御浜町	13	0.3%
14. 伊賀市	323	8.6%	29. 紀宝町	2	0.1%
15. 木曾岬町	12	0.3%	合計	3,753	100.0%

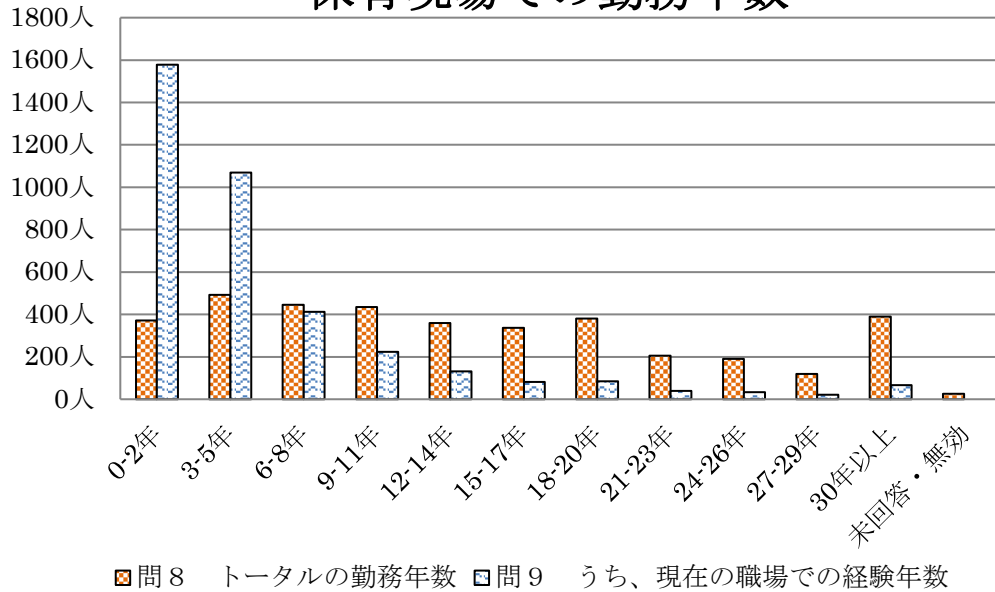


問8 保育所等（幼稚園を含む）の職員（非常勤を含む）として勤務した通算期間を教えてください。

問9 現在の職場での勤務期間を教えてください。

※共に、（令和4年10月1日現在）※休職期間は含めない

### 保育現場での勤務年数

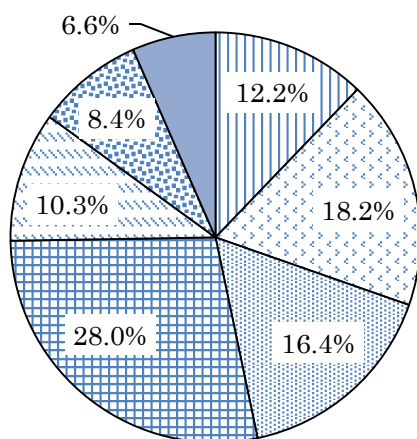


	問8 トータルの勤務年数	問9 現在の職場での経験年数
0-2年	372	1,580
3-5年	493	1,069
6-8年	445	412
9-11年	435	223
12-14年	360	132
15-17年	337	81
18-20年	380	85
21-23年	206	40
24-26年	191	34
27-29年	119	21
30年以上	390	67
未回答・無効	25	9
合計	3,753	3,753

※問 10 については、43 頁に記載

問 11 あなたが現在の職業を目指したのはいつごろですか。

回答	人数	割合
1. 保育園・幼稚園児	457	12.2%
2. 小学生	682	18.2%
3. 中学生	614	16.4%
4. 高校生	1,052	28.0%
5. 大学生	385	10.3%
6. 他業種での就職中	316	8.4%
7. その他	247	6.6%
合計	3,753	100.0%



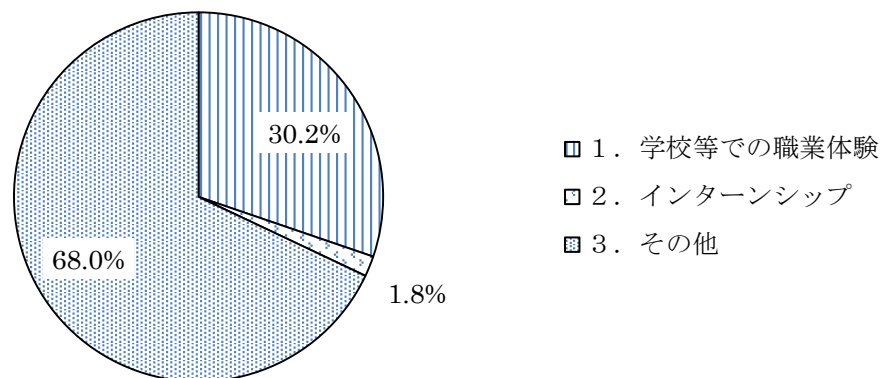
- 1. 保育園・幼稚園児
- 2. 小学生
- 3. 中学生
- 4. 高校生
- 5. 大学生
- 6. 他業種での就職中
- 7. その他

○その他回答（抜粋）

- ・定年退職の後
- ・主婦のとき
- ・子育て中
- ・子育てがひと段落してから
- ・自分のこどもが産まれて保育園の利用をしてから
- ・結婚後

問 12 あなたが現在の職業を目指した動機を教えてください。

回答	人数	割合
1. 学校等での職業体験	1,135	30.2%
2. インターンシップ	67	1.8%
3. その他	2,551	68.0%
合計	3,753	100.0%



○その他回答（抜粋）

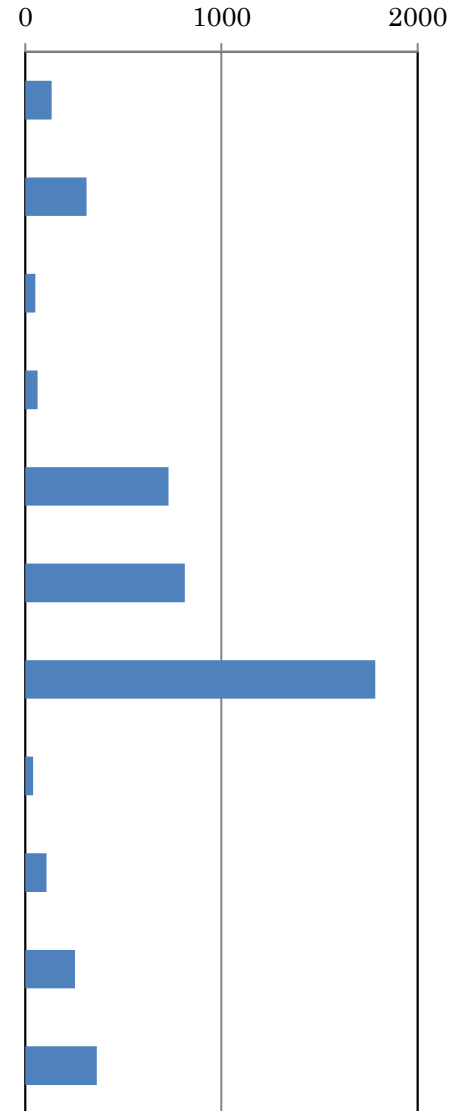
- ・ 保育所の頃の先生が好きだった。あこがれだった。
- ・ 家族、親戚の影響
- ・ 子どもの成長に関われる仕事がよいと思った。
- ・ 知人に勧められて
- ・ 資格のある職に就きたい。
- ・ 幼稚園の時の担任が優しく、自分のことを認めてくれたこと。
- ・ 子供のころからの夢
- ・ ピアノが得意だったから
- ・ 要請により就任
- ・ 親子対象のイベントに参加して
- ・ 大学の実習
- ・ 家業だったため。
- ・ いじめで子どもが亡くなるというニュースをよくきくようになった際に、そういった子どもたちを少しでも減らしたいと思ったから。

- ・元々福祉のお仕事をしていて、子どもに係るお仕事をしたいと思い転職しました。
- ・尊敬する先輩が職業に選んだのが保育士で、自分も興味をもったため。
- ・幼稚園の担任の先生が大好きだった為
- ・子育て、ファミリーサポートを経て
- ・市職員になりたかったから
- ・クラブ活動で保育園との交流がきっかけ
- ・我が子が保育所でお世話になった。小さな事も真剣に考え、保育にあたる先生方をみて、自分もこんな現場で先生方と一緒に働きたいと思った。
- ・30年以上社会人をして、最後に夢を叶えてみようと挑戦した
- ・女性でも働き続けられそうな仕事だと感じたから
- ・子どもが好きだから

問 13 初めて保育所等（幼稚園を含む）に就職する際、どのようなところから得た情報を活用しましたか。（複数回答可）

※「割合」は有効回答数（3,753 件）に対する割合

回答	人数	割合
1. 保育士・保育所支援センター	135	3.6%
2. ハローワーク	312	8.3%
3. 民間職業紹介（求人情報誌）	52	1.4%
4. 民間職業紹介（求人サイト）	63	1.7%
5. お住まい又は就労を希望する施設の所在する市町村	730	19.5%
6. 先輩や友人からの紹介	814	21.7%
7. 大学（指定保育士養成施設）	1,784	47.5%
8. 福祉の就職フェア in みえ	40	1.1%
9. 三重県私立保育園連盟就職ガイダンス	109	2.9%
10. 保育所等への問い合わせ	253	6.7%
11. その他	364	9.7%



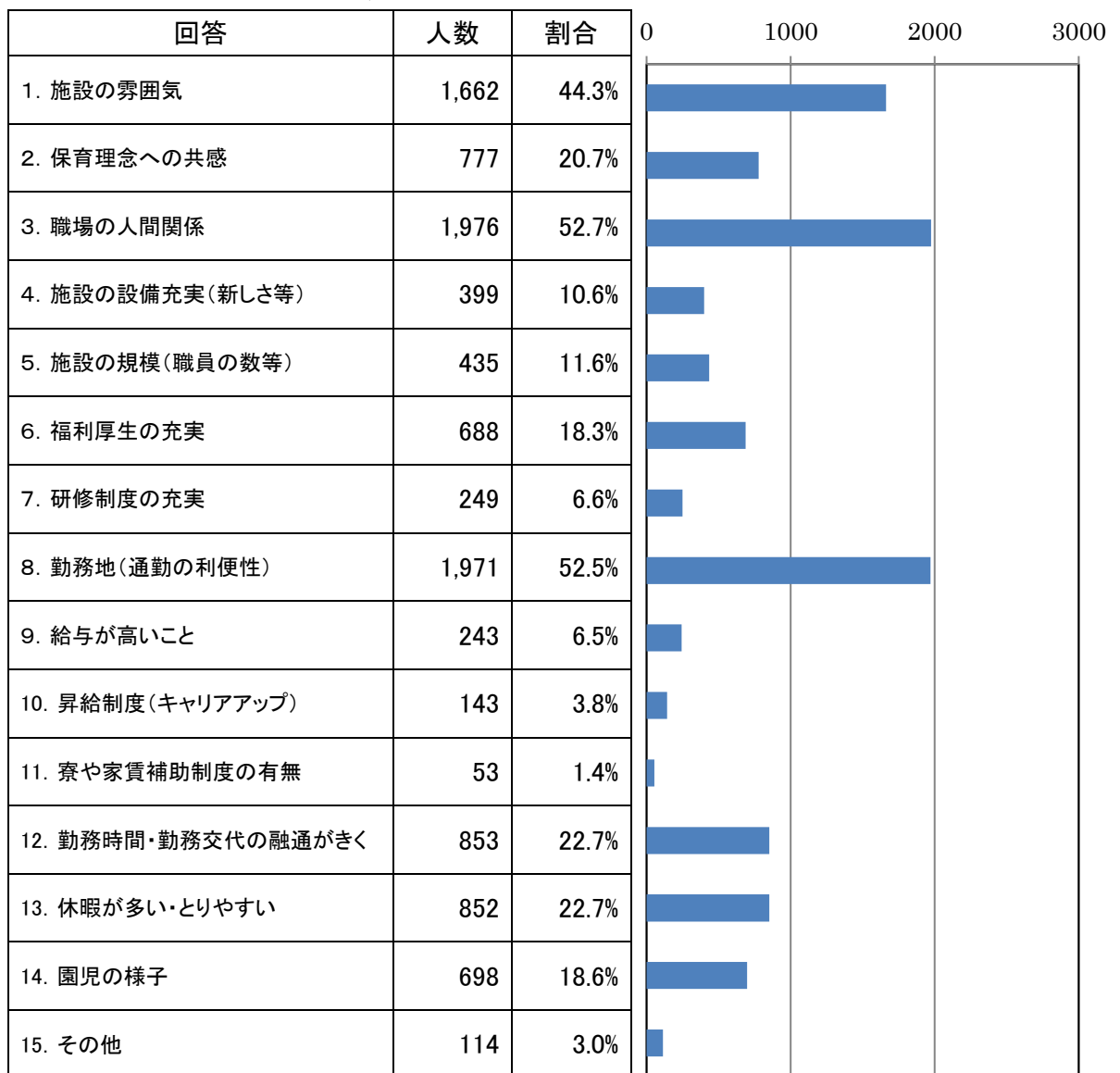
※保育士・保育所支援センターとは、  
保育士確保や保育士の就業継続支援  
のための相談業務や研修会、求人求  
職のマッチングを実施している機関  
です。（三重県委託事業）

○その他回答（抜粋）

- ・ 企業
- ・ 高校の就職案内
- ・ 保育実習先
- ・ 家族、親戚
- ・ インターネット、園のホームページ
- ・ 子どもが通っていた保育所の園長先生より声がかかった

問 14 現在の職場の良いところをお答えください。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(3,753件)に対する割合

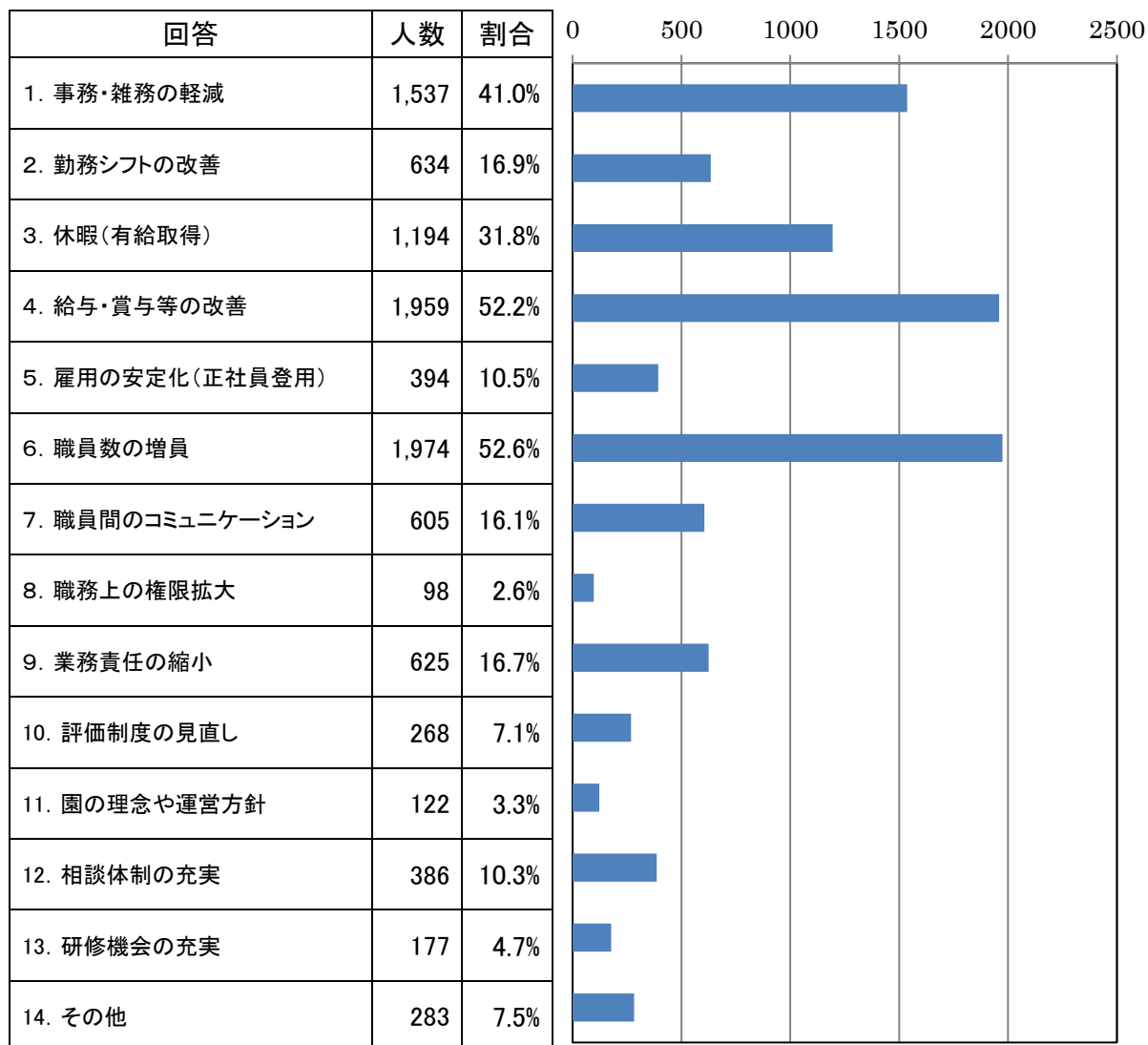


○その他回答 (抜粋)

- ・子どもたちに会えるのが楽しい。
- ・周辺地域からの支援がある

問 15 現在の職場に対して、日ごろあなたが改善してほしいと思っている事柄はありますか。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(3,753件)に対する割合

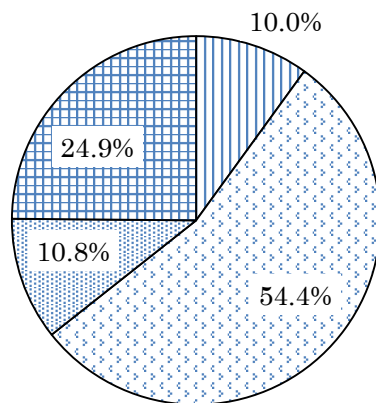


○その他回答(抜粋)

- ・施設の老朽化
- ・業務内容になかったパソコン操作の仕事が追加されることになった事
- ・休暇などがとりやすいシステム、休憩していないのにお昼休憩分の時間給をひかれるのが納得できない。
- ・保育以外の雑務、トイレ掃除、力仕事、は委託できないものか。
- ・色々な行事が縮小され、クラス、保育士同士の関係が薄くなったところ
- ・加配の手当や勤務時間による処遇改善手当が、園によって差がありすぎる事。
- ・ICT機器の充実

問 16 職場にパソコンやタブレット端末が導入され、職員や保護者との情報共有など、ICT化により労働環境は改善されましたか。

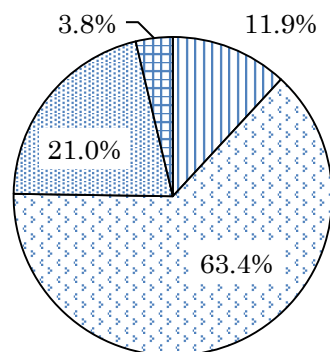
回答	人数	割合
1. 大いに改善された	375	10.0%
2. 少し改善された	2,040	54.4%
3. 負担が大きくなった	405	10.8%
4. ICTの整備が進んでいない	933	24.9%
合計	3,753	100.0%



- 1. 大いに改善された
- 2. 少し改善された
- 3. 負担が大きくなった
- 4. ICTの整備が進んでいない

問 17 あなたが勤務している施設は、日頃から悩みや困りごとなどを相談できる職場ですか。

回答	人数	割合
1. とてもそう思う	446	11.9%
2. そう思う	2,378	63.4%
3. あまりそう思わない	788	21.0%
4. まったくそう思わない	141	3.8%
合計	3,753	100.0%



- 1. とてもそう思う
- 2. そう思う
- 3. あまりそう思わない
- 4. まったくそう思わない



問 18 希望する働き方や労働条件について、教えてください。

A 雇用形態

回答	人数	割合
1. 正規職員	2,089	55.7%
2. その他(非常勤・臨時職員・パート職員等)	1,664	44.3%
合計	3,753	100.0%

B 勤務形態

回答	人数	割合
1. 週5日	2,723	72.6%
2. 週3～4日	900	24.0%
3. 週1～2日	68	1.8%
4. その他	62	1.7%
合計	3,753	100.0%

○その他回答 (抜粋)

- ・週6日
- ・週5＋土曜日月2日
- ・自分の子どもに合わせた時間
- ・扶養内で勤務は定まってない

C 勤務日 (複数回答可)

※「割合」は有効回答数(3,753件)に対する割合

回答	人数	割合
1. 平日	3,729	99.4%
2. 土曜日	787	21.0%
3. 日曜・祝日	57	1.5%

D 1日の勤務時間

回答	人数	割合
1. 8時間	2,172	57.9%
2. 5～7時間	1,246	33.2%
3. 2～4時間	224	6.0%
4. その他	111	3.0%
合計	3,753	100.0%

○その他回答 (抜粋)

- ・10時間
- ・7.5時間
- ・午前
- ・時差出勤で、残業あり

E 勤務時間帯（複数回答可）

※「割合」は有効回答数（3,753 件）に対する割合

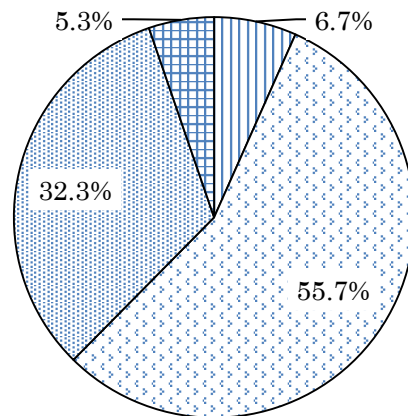
回答	人数	割合
1. 8時～17時	3,146	83.8%
2. 7時～9時	144	3.8%
3. 9時～12時	638	17.0%
4. 12時～14時	409	10.9%
5. 14時～17時	321	8.6%
6. 17時～19時	130	3.5%
7. 19時～22時	7	0.2%

F 希望する給料

回答	人数	割合
20 万円未満	685	18.3%
20 万円以上-25 万円未満	671	17.9%
25 万円以上-30 万円未満	522	13.9%
30 万円以上-35 万円未満	503	13.4%
35 万円以上-40 万円未満	121	3.2%
40 万円以上-45 万円未満	140	3.7%
45 万円以上-50 万円未満	23	0.6%
50 万円以上-55 万円未満	47	1.3%
55 万円以上-60 万円未満	1	0.0%
60 万円以上	20	0.5%
未回答・無効	1,020	27.2%
合計	3,753	100.0%

問 19 勤務している施設の労働環境に満足していますか。

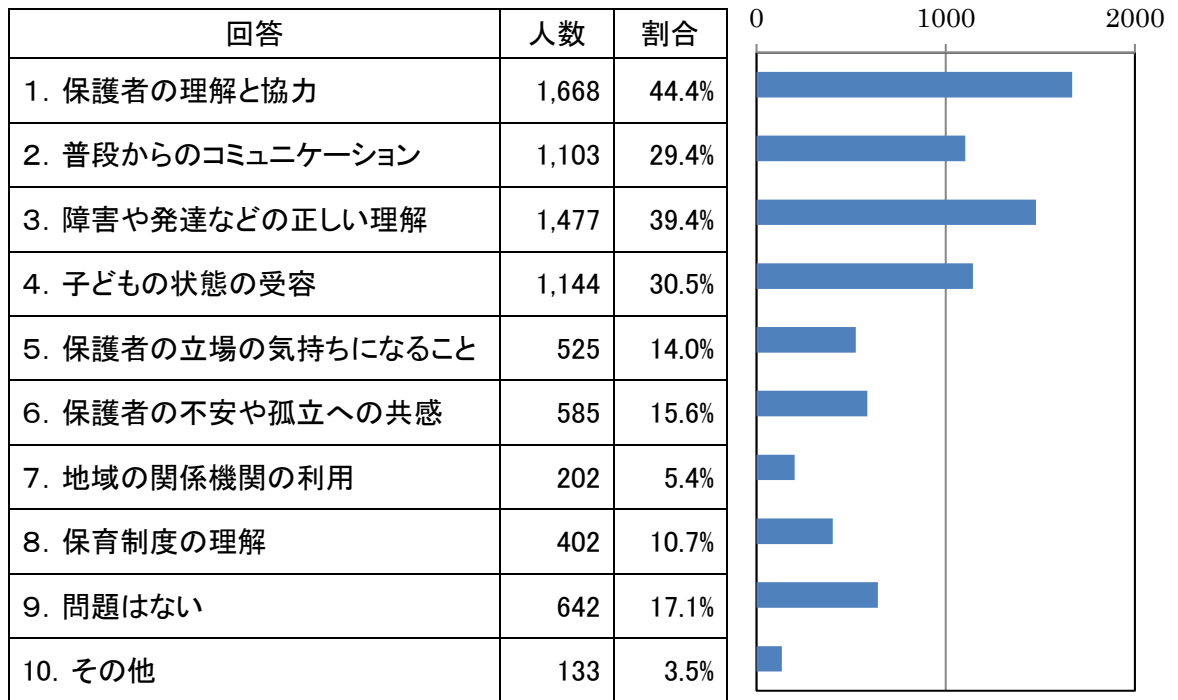
回答	人数	割合
1. とても満足している	250	6.7%
2. 満足している	2,092	55.7%
3. あまり満足していない	1,213	32.3%
4. まったく満足していない	198	5.3%
合計	3,753	100.0%



- 1. とても満足している
- 2. 満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. まったく満足していない

問 20 保護者への対応で問題となることはありますか。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(3,753件)に対する割合



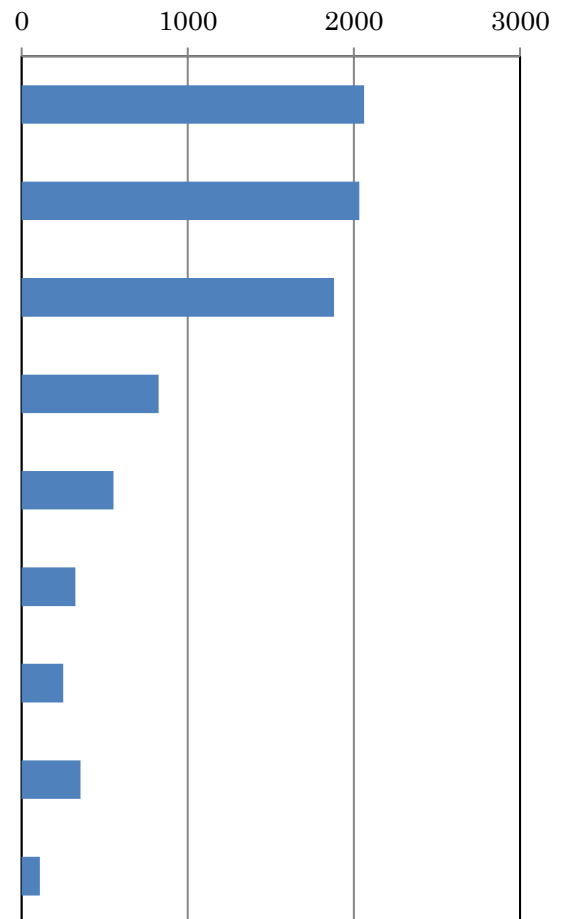
○その他回答(抜粋)

- ・外国籍の子どもの親とのコミュニケーション
- ・保育園だけでなく家庭児童相談室や支援課などとの連携
- ・保護者が保育園に求めるものが多い。
- ・保護者を1人の人間として尊重すると、問題とは感じない。保育士としての保護者支援もたいせつな仕事なので。
- ・時間外にかかってくる保護者からの長時間の電話
- ・職員の接遇
- ・家庭と園と共に…というところが弱くなってきていると感じます。園にお任せという姿勢に不安、負担を感じます。
- ・ICT化により保護者とのやりとりが簡素化される中、人員不足もありコミュニケーションがなかなかとれない。
- ・日本語を習得していない外国籍の保護者や園児が多数居る。通訳・翻訳を介してのコミュニケーションの難しさを日々痛感している。
- ・アレルギー持ちの子どもについての理解

問 21 障害児や発達に支援が必要な子どもの援助について問題となることはありますか。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(3,753件)に対する割合

回答	人数	割合
1. 障害についての知識	2,061	54.9%
2. 障害のある子どもと他の子どもとの関わり	2,033	54.2%
3. 保護者との関係	1,880	50.1%
4. 小学校等との連携	824	22.0%
5. 医療的な支援	553	14.7%
6. CLM(チェック・リスト・イン三重)の活用	324	8.6%
7. 問題はない	251	6.7%
8. 支援の経験がない	355	9.5%
9. その他	110	2.9%

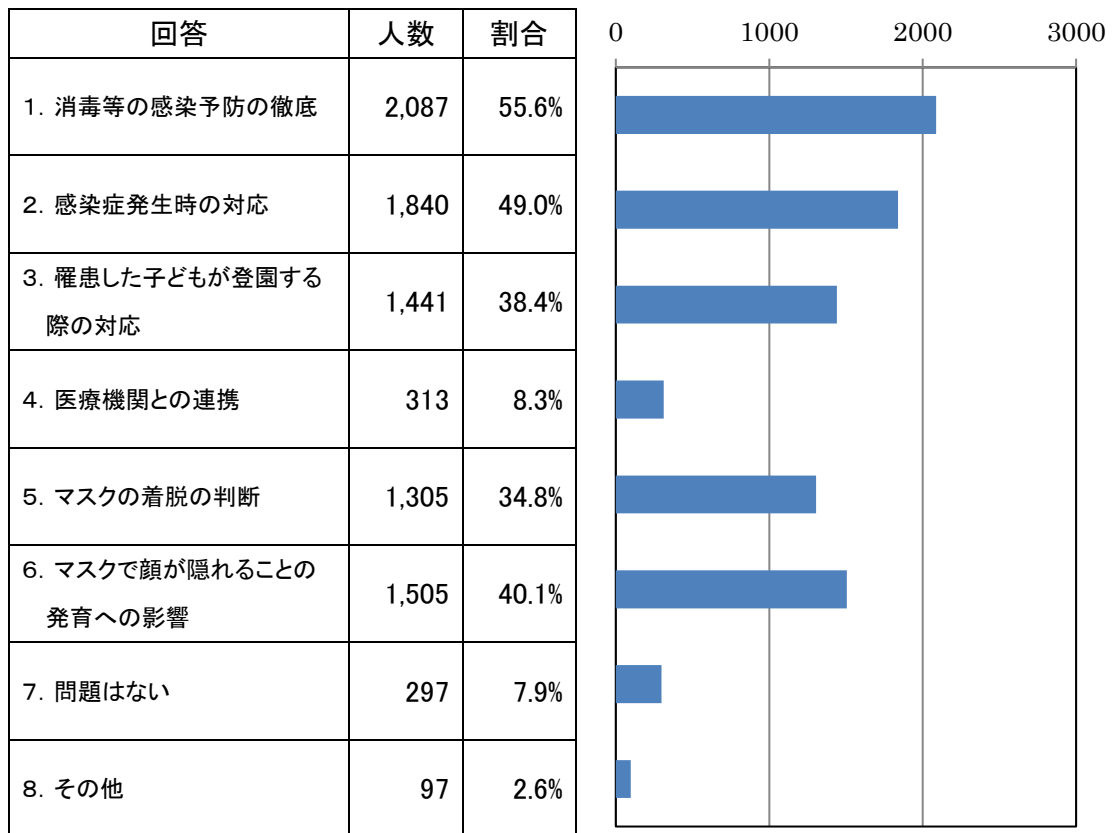


○その他回答(抜粋)

- ・職員不足、支援のいる子どもが多く書類が負担
- ・加配保育士をこころろ変更するため子どもがかわいそう。
- ・障害のある子の支援が続きではなく、保育と就学で切れている。保育所で加配になった子の成長後の姿がわからず、有効な支援がどんなものだったか判断できない。
- ・専門的な正規職員など配置してほしい。
- ・支援児の受け入れている割合が多すぎる。クラスの3分の2以上
- ・保護者が障害について受容できるかどうか。
- ・その子に合った有効な援助が見つからない。
- ・障害児療育施設との連携(保育園から施設への見学)をしたい

問 22 感染症対策について負担や問題となることはありますか。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(3,753件)に対する割合



○その他回答(抜粋)

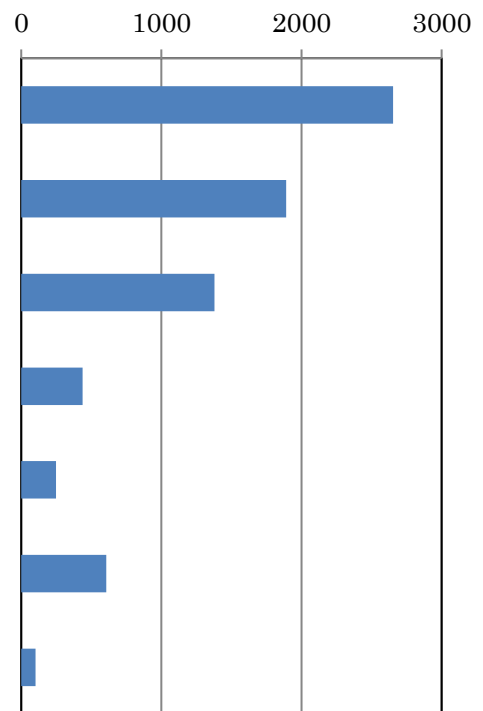
- ・保護者との感染症に対する意識の違い、親の感染症に対しての認識の甘さ
- ・行事などの取り組み方の見直し
- ・提出書類が多い。細かい。
- ・しっかりしたマニュアルがない中での、正解が分からない感染対策
- ・掃除、消毒に時間がかかる。そのために人を雇ってほしいとも思うときがある。
- ・急な欠勤等による職員数の確保
- ・発熱がない時の咳や鼻水等の症状での登園の判断
- ・感染した子について聞いてくる保護者への対応
- ・宗教を理由に受診しない、または投薬しない保護者への対応

問 23 外国籍の児童を教育・保育するときに問題となることはありますか。

(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(3,753件)に対する割合

回答	人数	割合
1. 保護者とのコミュニケーション	2,653	70.7%
2. 児童とのコミュニケーション	1,890	50.4%
3. 宗教や文化等の違いによる配慮	1,380	36.8%
4. 小学校等との連携	438	11.7%
5. 問題はない	248	6.6%
6. 外国籍の児童を保育した経験がない	606	16.1%
7. その他	101	2.7%



○その他回答 (抜粋)

- ・生活様式を擦り合わせる事が困難
- ・言語理解
- ・子育てについての考え方の違い
- ・国によって食べ物が違うため、給食などの進め方が難しいことがある
- ・外国籍で発達に課題がある子への支援体制

問 24 地域に開かれた子育て支援として、地域の保護者等に対して、専門性を生かした支援や関係団体と連携した支援を行っていますか。

回答	人数	割合
1. 行っている	2,430	64.7%
2. 行っていない	1,323	35.3%
合計	3,753	100.0%

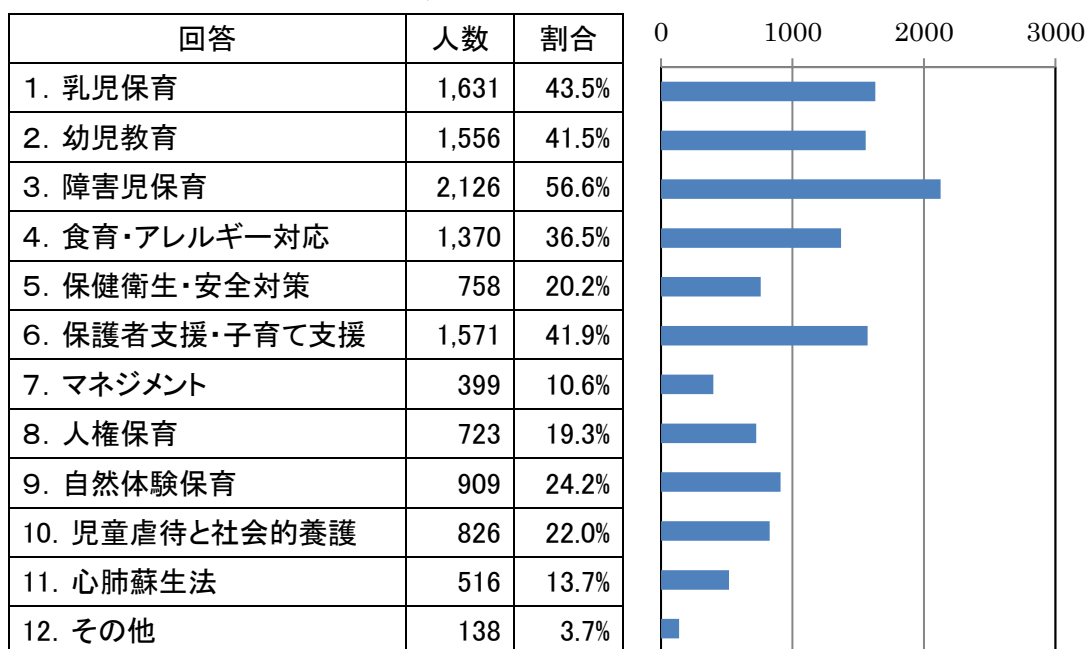
問 25 身近な自然と触れ合う、自然をいかした幼児教育・保育を実践していますか。  
(散歩中に積極的に自然と触れ合う保育の実践等を含む)

回答	人数	割合
1. よく行っている	817	21.8%
2. 行っている	2,409	64.2%
3. 行っていない	283	7.5%
4. 行っていないが、やってみたい	244	6.5%
合計	3,753	100.0%



問 26 どのような研修の開催を希望しますか。(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(3,753件)に対する割合

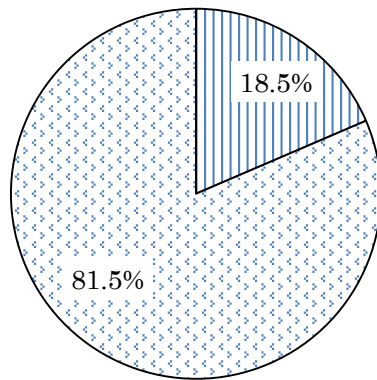


○その他回答(抜粋)

- ・ICTの活用と業務軽減
- ・発達段階に合わせたハサミ、糊、クレヨン等を用いた製作に関する研修。
- ・指導案や要録、児童票の書き方の研修
- ・研修が多いと負担があるのでやめてほしい
- ・脳と食事の関係などの研修。心理的なものや脳的な観点から何故そのような動きを子どもがするのか学びたいと思います。
- ・増加する外国籍園児に対し、学齢に達するまでに最低限どんな力が必要となってくるのか。園ではどんな取り組みをすべきなのか。
- ・パソコンを使う能力向上の研修。例えば、動画作成や、見やすくわかりやすいおたより作成。
- ・パワーハラ研修
- ・災害時における乳児の避難について
- ・絵本、紙芝居、絵画制作、音楽リズム、運動遊び等の専門的な知識と指導方法

問 27 三重県では、保育士・保育所支援センターを設置し、保育所等で就労を希望される方や今後就労を検討する可能性がある方のための相談や研修を実施しています。三重県保育士・保育所支援センターはご存知ですか。

回答	人数	割合
1. 知っている	696	18.5%
2. 知らない	3,057	81.5%
合計	3,753	100.0%



- 1. 知っている
- 2. 知らない

問 28 三重県保育士・保育所支援センターに求めている支援を教えてください。

(複数回答可)

※「割合」は有効回答数(3,753件)に対する割合

回答	人数	割合
1. 県内の保育所等の情報発信 (Web サイト「みえのほいく」)	1,281	34.1%
2. 保育士等として復職するための研修や職場体験の実施	1,035	27.6%
3. 就職・復職希望者向け相談会 (就職フェア、ハローワークでの出張相談所)の実施	754	20.1%
4. 現任保育士向け研修(新任・管理者)の実施	1,040	27.7%
5. 指定保育士養成施設への情報提供等の連携	285	7.6%
6. 就労相談	728	19.4%
7. 三重県保育士・保育所支援センターの存在や事業の広報・周知	758	20.2%
8. 関係機関と連携したきめ細かい支援	643	17.1%
9. その他	266	7.1%

○その他回答(抜粋)

- ・人材育成とかよりも、労働、保育環境の改善のために動いて欲しい。
- ・現役保育士の相談窓口
- ・中学校や高校へ出向いて、保育士の仕事の魅力ややりがいなどをPRし、学生に興味を持ってもらえるような出前授業の実施
- ・業務改善のための情報収集、解決策提示、問題が起こった時の対処に入るなど、現場の保育園の支えをしていただくと、安心して働ける職場になり、募集をかけた時に人が集まりやすくなるのではないのでしょうか。
- ・保育士のメンタルケア
- ・保育所、保育士の待遇改善
- ・研修や相談会などではなく、給与が改善されないと復職する人は少ない。



## (1) 集計結果

### ②-1 クロス集計（階層別集計）

問 14～17、および問 19 について、園長及び副園長の管理者側とその他一般保育士等の階層別の集計を行うことにより、回答傾向の相違や大きな乖離がないかを確認する。各集計「(5)」にて、各階層の乖離率を算出し、さらに乖離率が 5% 以上あったものについては網掛けにて強調を行った。

なお、乖離数がプラスの場合は管理士側の数値が高く、マイナス値の場合はその他一般保育士等側の数値が高いことを示している。

※各集計の(2)(4)の「割合」は、有効申込数ではなく、各項目の延べ合計数に対する割合

問 14 現在の職場の良いところをお答えください。(複数回答可)

※ (2) (4) の「割合」は項目の延べ合計数 (927 件、10,186 件) に対する割合

回答	全体 人数	(1) うち園 長・副 園長	(2) (1)内 の割合	(3) 全体か ら(1) 以外	(4) (3)内 の割合	(5) (2)と (4) の乖離
1. 施設の雰囲気	1,662	152	16.4%	1,510	14.8%	1.6%
2. 保育理念への共感	777	113	12.2%	664	6.5%	5.7%
3. 職場の人間関係	1,976	160	17.3%	1,816	17.8%	-0.6%
4. 施設の設備充実(新しさ等)	399	25	2.7%	374	3.7%	-1.0%
5. 施設の規模(職員の数等)	435	55	5.9%	380	3.7%	2.2%
6. 福利厚生の実	688	60	6.5%	628	6.2%	0.3%
7. 研修制度の実	249	50	5.4%	199	2.0%	3.4%
8. 勤務地(通勤の利便性)	1,971	115	12.4%	1,856	18.2%	-5.8%
9. 給与が高いこと	243	15	1.6%	228	2.2%	-0.6%
10. 昇給制度(キャリアアップ)	143	13	1.4%	130	1.3%	0.1%
11. 寮や家賃補助制度の有無	53	1	0.1%	52	0.5%	-0.4%
12. 勤務時間・勤務交代の融通がきく	853	26	2.8%	827	8.1%	-5.3%
13. 休暇が多い・とりやすい	852	34	3.7%	818	8.0%	-4.4%
14. 園児の様子	698	102	11.0%	596	5.9%	5.2%
15. その他	114	6	0.6%	108	1.1%	-0.4%
合計		927		10,186		

「1. 施設の雰囲気」「3. 職場の人間関係」の項目上位での大きな差は見られなかった。

大きなプラス乖離があった項目は、「2. 保育理念への共感 (5.7%)」「14. 園児の様子 (5.2%)」、大きなマイナス乖離があった項目は、「8. 勤務地 (通勤の利便性) (-5.8%)」「12. 勤務時間・勤務交代の融通がきく (-5.3%)」となった。

職場の良い点を考えるにあたり、一般保育士等側は「13. 休暇が多い・とりやすい (-4.4%)」も合わせて、働き方及び通勤時間などの利便性に重点を置いている傾向があるが、管理者側は保育理念や園児の様子に重点を置く傾向にあるのではないかと考える。

問 15 現在の職場に対して、日ごろあなたが改善してほしいと思っている事柄はありますか。(複数回答可)

※(2)(4)の「割合」は項目の延べ合計数(707件、9,549件)に対する割合

回答	全体 人数	(1) うち園 長・副 園長	(2) (1)内 の割合	(3) 全体か ら(1) 以外	(4) (3)内 の割合	(5) (2)と (4) の乖離
1. 事務・雑務の軽減	1,537	159	22.5%	1,378	14.4%	8.1%
2. 勤務シフトの改善	634	39	5.5%	595	6.2%	-0.7%
3. 休暇(有給取得)	1,194	65	9.2%	1,129	11.8%	-2.6%
4. 給与・賞与等の改善	1,959	79	11.2%	1,880	19.7%	-8.5%
5. 雇用の安定化(正社員登用)	394	51	7.2%	343	3.6%	3.6%
6. 職員数の増員	1,974	140	19.8%	1,834	19.2%	0.6%
7. 職員間のコミュニケーション	605	34	4.8%	571	6.0%	-1.2%
8. 職務上の権限拡大	98	7	1.0%	91	1.0%	0.0%
9. 業務責任の縮小	625	45	6.4%	580	6.1%	0.3%
10. 評価制度の見直し	268	29	4.1%	239	2.5%	1.6%
11. 園の理念や運営方針	122	3	0.4%	119	1.2%	-0.8%
12. 相談体制の充実	386	18	2.5%	368	3.9%	-1.3%
13. 研修機会の充実	177	27	3.8%	150	1.6%	2.2%
14. その他	283	11	1.6%	272	2.8%	-1.3%
合計		707		9,549		

「6. 職員数の増員」の項目上位での大きな差は見られなかった。

大きなプラス乖離があった項目は、「1. 事務・雑務の軽減(8.1%)」、大きなマイナス乖離があった項目は、「4. 給与・賞与等の改善(-8.5%)」となった。職場の改善点を考えるにあたり、「6. 職員数の増員」のように、継続的な雇用や保育士等自体の増員を望む傾向は同じであるが、一般保育士等側は処遇改善や給与面などに重点を置いている傾向があるが、管理者側は事務作業の軽減や業務効率化に重点を置く傾向にあるのではないかと推測できる。

問 16 職場にパソコンやタブレット端末が導入され、職員や保護者との情報共有など、ICT化により労働環境は改善されましたか。

※ (2) (4) の「割合」は項目の延べ合計数 (230 件、3,523 件) に対する割合

回答	全体 人数	(1) うち園 長・副 園長	(2) (1)内 の割合	(3) 全体か ら(1) 以外	(4) (3)内 の割合	(5) (2)と (4) の乖離
1. 大いに改善された	375	27	11.7%	348	9.9%	1.9%
2. 少し改善された	2,040	120	52.2%	1,920	54.5%	-2.3%
3. 負担が大きくなった	405	23	10.0%	382	10.8%	-0.8%
4. ICT の整備が進んでいない	933	60	26.1%	873	24.8%	1.3%
合計	3,753	230		3,523	100.0%	

大きな乖離項目はなかった。

ICT化に関する大きな改善は、管理者側及び一般保育士等側双方の認識において全体的に進んでおらず、「2. 少し改善された」に留まるのみとなっている。

ICT化そのものの理解・活用に対応や、課題解決に適合する ICT ツールのマッチングが業務の負担になっている可能性も考えられる。

問 17 あなたが勤務している施設は、日頃から悩みや困りごとなどを相談できる職場ですか。

※ (2) (4) の「割合」は項目の延べ合計数 (230 件、3,523 件) に対する割合

回答	全体 人数	(1) うち園 長・副 園長	(2) (1)内 の割合	(3) 全体か ら(1) 以外	(4) (3)内 の割合	(5) (2)と (4) の乖離
1. とてもそう思う	446	40	17.4%	406	11.5%	5.9%
2. そう思う	2,378	170	73.9%	2,208	62.7%	11.2%
3. あまりそう思わない	788	20	8.7%	768	21.8%	-13.1%
4. まったくそう思わない	141	0	0.0%	141	4.0%	-4.0%
合計	3,753	230		3,523		

管理者側は「相談体制が整っている職場である」との認識が強い傾向にあるが、一般保育士等側は管理者側ほど強い認識があるとは言えず、乖離が大きい状態にあるため、改善を図っていく必要があると考えられる。



問 19 勤務している施設の労働環境に満足していますか。

※ (2) (4) の「割合」は項目の延べ合計数 (230 件、3,523 件) に対する割合

回答	全体 人数	(1) うち園 長・副 園長	(2) (1)内 の割合	(3) 全体か ら(1) 以外	(4) (3)内 の割合	(5) (2)と (4) の乖離
1. とても満足している	250	10	4.3%	240	6.8%	-2.5%
2. 満足している	2,092	146	63.5%	1,946	55.2%	8.2%
3. あまり満足していない	1,213	71	30.9%	1,142	32.4%	-1.5%
4. まったく満足していない	198	3	1.3%	195	5.5%	-4.2%
合計	3,753	230		3,523		

問 17 と同じように、管理者側と一般保育士等側の全体的な乖離が見られる。管理者側は「2. 満足している」と認識が強い傾向にあるが、一般保育士等側の回答は同じ項目が上位に来ているものの、「3. あまり満足していない」「4. 全く満足していない」の回答数が存在している。



## ②-2 クロス集計（勤務年数別集計）

問 14～17、および問 19 について、下記 6 区分での勤務年数で区分ごとの合計割合により集計を行い、回答傾向の相違や大きな乖離がないかを確認する。

- ① 「0 年以上～5 年未満」
- ② 「5 年以上～10 年未満」
- ③ 「10 年以上～15 年未満」
- ④ 「15 年以上～20 年未満」
- ⑤ 「20 年以上～30 年未満」
- ⑥ 「30 年以上」

各区分の延べ合計に対する割合を算出し、それらの割合の平均値をとり、平均値より 3.0%以上乖離あったものについては網掛けにて強調を行う。

なお、問 8 勤務年数未入力者（25 件）については、本クロス集計の対象件数に含めておりません。

5.0% →平均より上に乖離している。

5.0% →平均より下に乖離している。

問 14 現在の職場の良いところをお答えください。(複数回答可)

※問 8 勤務年数未入力者 (25 件) について、対象件数に含めず集計

回答	①		②		③		④		⑤		⑥	
1. 施設の雰囲気	312	15.8%	278	14.0%	304	15.3%	219	14.6%	332	15.0%	206	15.1%
2. 保育理念への共感	101	5.1%	114	5.7%	116	5.8%	105	7.0%	183	8.3%	153	11.2%
3. 職場の人間関係	337	17.1%	360	18.1%	376	18.9%	272	18.1%	389	17.6%	226	16.6%
4. 施設の設備充実 (新しさ等)	96	4.9%	79	4.0%	52	2.6%	46	3.1%	81	3.7%	42	3.1%
5. 施設の規模 (職員の数等)	73	3.7%	78	3.9%	74	3.7%	64	4.3%	82	3.7%	62	4.5%
6. 福利厚生の実	137	6.9%	137	6.9%	125	6.3%	80	5.3%	129	5.8%	78	5.7%
7. 研修制度の実	39	2.0%	33	1.7%	32	1.6%	20	1.3%	52	2.3%	71	5.2%
8. 勤務地 (通勤の利便性)	332	16.8%	349	17.5%	377	18.9%	270	18.0%	414	18.7%	217	15.9%
9. 給与が高いこと	65	3.3%	47	2.4%	36	1.8%	27	1.8%	49	2.2%	19	1.4%
10. 昇給制度 (キャリアアップ)	31	1.6%	34	1.7%	21	1.1%	19	1.3%	21	0.9%	17	1.2%
11. 寮や家賃補助制度の有無	18	0.9%	17	0.9%	6	0.3%	6	0.4%	3	0.1%	3	0.2%
12. 勤務時間・勤務交代 の融通がきく	133	6.7%	155	7.8%	177	8.9%	140	9.3%	156	7.0%	85	6.2%
13. 休暇が多い・とりやすい	141	7.2%	182	9.1%	179	9.0%	129	8.6%	156	7.0%	60	4.4%
14. 園児の様子	137	6.9%	105	5.3%	103	5.2%	89	5.9%	149	6.7%	109	8.0%
15. その他	20	1.0%	24	1.2%	15	0.8%	18	1.2%	20	0.9%	16	1.2%

「30 年以上-」の区分において、「2. 保育理念への共感」「7. 研修制度の実」を良いところとして多くの回答を得ている。また逆に、「13. 休暇が多い・とりやすい」において、回答数が少ない傾向にある。この年齢区分は、園長・副園長の管理者側であることが多く、「②-1 クロス集計(階層別集計)」(34 頁参照)と同じ傾向になったと考えられる。また「7. 研修制度の実」の回答が多く、保育の質の向上にも意識が高いことが読み取れる。

問 15 現在の職場に対して、日ごろあなたが改善してほしいと思っている事柄はありますか。(複数回答可)

※問 8 勤務年数未入力者 (25 件) について、対象件数に含めず集計

回答	①		②		③		④		⑤		⑥	
1. 事務・雑務の軽減	248	14.3%	305	14.3%	256	13.4%	212	14.7%	316	16.2%	195	18.5%
2. 勤務シフトの改善	95	5.5%	146	6.9%	110	5.8%	80	5.6%	141	7.2%	60	5.7%
3. 休暇(有給取得)	219	12.6%	268	12.6%	222	11.7%	171	11.9%	215	11.0%	95	9.0%
4. 給与・賞与等の改善	334	19.3%	413	19.4%	389	20.4%	286	19.8%	370	19.0%	160	15.2%
5. 雇用の安定化 (正社員登用)	51	2.9%	69	3.2%	65	3.4%	44	3.1%	95	4.9%	68	6.4%
6. 職員数の増員	342	19.7%	379	17.8%	379	19.9%	266	18.5%	385	19.8%	215	20.4%
7. 職員間の コミュニケーション	121	7.0%	125	5.9%	117	6.1%	85	5.9%	99	5.1%	54	5.1%
8. 職務上の権限拡大	22	1.3%	23	1.1%	16	0.8%	14	1.0%	13	0.7%	8	0.8%
9. 業務責任の縮小	100	5.8%	140	6.6%	116	6.1%	100	6.9%	105	5.4%	61	5.8%
10. 評価制度の見直し	31	1.8%	49	2.3%	46	2.4%	44	3.1%	56	2.9%	40	3.8%
11. 園の理念や運営方針	24	1.4%	32	1.5%	25	1.3%	14	1.0%	17	0.9%	9	0.9%
12. 相談体制の充実	68	3.9%	90	4.2%	78	4.1%	55	3.8%	63	3.2%	30	2.8%
13. 研修機会の充実	24	1.4%	27	1.3%	33	1.7%	32	2.2%	34	1.7%	25	2.4%
14. その他	53	3.1%	62	2.9%	53	2.8%	38	2.6%	39	2.0%	35	3.3%

「1. 事務・雑務の軽減」「4. 給与・賞与等の改善」「6. 職員数の増員」については、どの区分においても改善を求める回答が多い。

その中で、「30年以上-」の区分において、「1. 事務・雑務の軽減」において平均より乖離が大きかった項目だった。また、「4. 給与・賞与等の改善」において、マイナス乖離が多く、この階層も前述と同じく園長・副園長の管理者側であることが多く、「②-1 クロス集計(階層別集計)」(35頁参照)と同じ傾向になったと考えられる。

大きな乖離ではないが、問 14 にてプラス乖離があった「0年以上-5年未満」において、「1. 施設の雰囲気」に関連する「7. 職員間のコミュニケーション」の割合が、同年代区分において回答数・割合ともに大きい。

問 16 職場にパソコンやタブレット端末が導入され、職員や保護者との情報共有など、ICT化により労働環境は改善されましたか。

※問 8 勤務年数未入力者（25 件）について、対象件数に含めず集計

回答	①		②		③		④		⑤		⑥	
1. 大いに改善された	83	12.0%	59	8.0%	49	7.2%	54	10.8%	82	11.2%	42	10.8%
2. 少し改善された	396	57.4%	421	57.3%	385	56.6%	259	51.7%	363	49.6%	205	52.6%
3. 負担が大きくなった	42	6.1%	67	9.1%	62	9.1%	61	12.2%	106	14.5%	63	16.2%
4. ICT の整備が進んでいない	169	24.5%	188	25.6%	184	27.1%	127	25.3%	181	24.7%	80	20.5%

ICT化に関する労働環境について、15年未満の保育士等は改善されたとの回答が多い。

「3. 負担が大きくなった」について、5年未満は少なく、20年以上の経験年数保育士等においては回答数・割合が大きくなっている。単なる使用頻度だけではなく、ICT化に伴う課題解決の洗い出しやツールの選択を行う担当者等に負担が大きくなったと推測される。

問 17 あなたが勤務している施設は、日頃から悩みや困りごとなどを相談できる職場ですか。

※問 8 勤務年数未入力者（25 件）について、対象件数に含めず集計

回答	①		②		③		④		⑤		⑥	
1. とてもそう思う	92	13.3%	86	11.7%	74	10.9%	54	10.8%	88	12.0%	49	12.6%
2. そう思う	410	59.4%	472	64.2%	427	62.8%	328	65.5%	457	62.4%	269	69.0%
3. あまりそう思わない	166	24.1%	141	19.2%	156	22.9%	101	20.2%	154	21.0%	65	16.7%
4. まったくそう思わない	22	3.2%	36	4.9%	23	3.4%	18	3.6%	33	4.5%	7	1.8%

「0 年以上-5 年未満」の区分では、他の区分と比べて、悩みや困りごとなどを相談できる職場であると思わないとの回答している割合が高い。

一方で、「30 年以上-」の区分においては、悩みや困りごとなどを相談できる職場であると思うとの回答が多く、この区分は前述のとおり園長・副園長の管理者側であることが多く、「②-1 クロス集計（階層別集計）」（36 頁参照）と同じ傾向になったと考えられる。

ただし、「1. とてもそう思う」において、①と⑥以外の年齢中間層の割合が若干小さい傾向にある。

問 19 勤務している施設の労働環境に満足していますか。

※問 8 勤務年数未入力者（25 件）について、対象件数に含めず集計

回答	①		②		③		④		⑤		⑥	
1. とても満足している	73	10.6%	44	6.0%	48	7.1%	23	4.6%	40	5.5%	21	5.4%
2. 満足している	418	60.6%	408	55.5%	360	52.9%	282	56.3%	385	52.6%	223	57.2%
3. あまり満足していない	175	25.4%	241	32.8%	231	34.0%	164	32.7%	262	35.8%	133	34.1%
4. まったく満足していない	24	3.5%	42	5.7%	41	6.0%	32	6.4%	45	6.1%	13	3.3%

問 19 については、「0 年以上-5 年未満」の区分において、「1. とても満足している」「2. 満足している」の割合が他の年齢区分より大きく、「3. あまり満足していない」の割合が小さい。「20 年以上-30 年未満」においては逆の現象が起きている。





## (1) 集計結果

### ③ 自由記述欄

問 10 幼児教育・保育をされていてよかったことや、楽しいことを教えてください。

(任意)

- ・子どもの笑顔がみられた時や成長と一緒に喜ぶことができる。
- ・子どもが日に日に成長する姿に接する事は最大の喜び。
- ・子どもと関わる仕事をしたいと保育士になりました。子どもたちと一緒に取り組んだことが楽しく、保護者と子どもの成長と一緒に喜びあう事が嬉しいです。
- ・「せんせい」とかけよって来てくれる姿は、可愛く嬉しくなります。
- ・伝えたことを一生懸命やろうと取り組む姿を見ていると自分も頑張ろうと思えるところ。
- ・子どもから『保育園楽しい』という声が聞かれたり、保護者から『子どもが楽しいって言うてます』という声が聞かれた時。
- ・子どもからだいすきと言われた時。
- ・子どもたちを通して振る舞いや言動など自身の振り返りができる。
- ・0歳児から5歳児の子ども達と毎日触れ合う中で日々成長していく姿が見られることに生き甲斐を感じます。また、行事を通して保護者の方や子どもたちの笑顔が見られこの仕事をしていて良かったと思います。
- ・昨日は出来なかったことが、今日できるようになる、という子どもの成長が実感できる。
- ・1年を通し 成長していく姿が間近で見られる事
- ・クラス担任をしていると、日々の生活の中で家族のような感覚になり子どもたちとの距離が近くなり成長を見届けることができる。行事等を、一緒に取り組み発表での充実感を味わえることは、明日への活力にもなった。
- ・こどもたちの笑顔が自分の力の源になる。こどもたちの可能性が自分への学びにもつながる。
- ・こどもと一緒に生活したり、一緒に遊んだり、会話したりする中で、小さな変化、成長に寄り添えること。楽しい時間を共有できることが嬉しい。
- ・たくさんあり過ぎて記載できないです。
- ・できなかった事ができるようになっている姿を見た時に成長を身近で感じる事を感じたり、一緒に遊んでいる時の他愛のない笑顔が見れた時。また、それを保護者の方と喜び会えること。

- ・何年か後に、子どもの記憶の中に、保育所での楽しかったことなど話が聞けた時。
- ・希望する職業につくための資格を取得し、専門性を生かしその仕事に従事していること、社会的にも貢献できることで満足して続けられたと考えている。
- ・規則正しい生活が一緒にでき、元気もらい健康にすごせる。年齢ごとに、かわいさがあり、お世話をした分応えてくれるところ。
- ・経験年数を重ねてどんどん楽しくなっていた。子どもの「できた」に立ち会えることが何より嬉しい。
- ・高齢になってからの再就職ですが、子供達と過ごしてパワーをもらい毎日が楽しく生き活きと過ごさせて頂いています。
- ・四季折々の豊かな自然の中で、日々成長していく乳幼児と一緒に過ごさせてただける幸せを身にしみて感じています。人間としての土台を作る大事な乳幼児期の子どもたちに携われるという、大切な仕事をさせて頂いていることに誇りを持っています。
- ・子どもから、給食美味しかったよと笑顔で話してくれる事がすごく嬉しい。
- ・子どもたちからの「たのしかった」という声を1番近くで聞き、共感できること。
- ・子どもたちと一緒に体操したり、おにごっこしたり、身体を動かして遊ぶこと。
- ・子どもたちと信頼関係ができ、笑顔で一緒に楽しく過ごせることや子どもたちの成長を保護者の方と共に喜び合える時、ありがたい感謝の言葉をいただくこの仕事に関わることが出来て良かったと感じます。
- ・子どもとの信頼関係を作る中で一緒に遊んだり、子どもとの会話がとても楽しく充実した時間を過ごしています。少しでも社会に貢献できているのかな？と感じています。
- ・子どものキラキラした笑顔を見たとき。
- ・子どもの屈託のない笑顔が見られたとき。可愛らしいつぶやきが聞かれたとき。子どもの成長が目の前で感じられ、保護者さんと喜びを分かち合えた時。
- ・できなかったことができるようになった、子どもの思いがけない発想やつぶやきを耳にしたとき、卒園式に送り出せたとき、みんなでとりくんだ運動会や発表会、子どもの成長はもちろんだが、それを通じて保護者とも子どもの成長を共感できた時。
- ・子供から教えられる事が多い。

- ・自分が設定した遊びや踊りを「楽しかった」「またやりたい」と子どもたちが伝えてくれると嬉しい気持ちになります。一緒に笑い合っているときが楽しいです。
- ・純粹で無垢で笑顔がかわいい 元気のパワーをもらっています。
- ・卒園児が保育士として園に訪問した時や保護者さんからありがとうございますの一言をいただいた時。
- ・保育士との関わりにより子どもの基本的信頼感や自己有能感が育つ所を感じながら保育に携われるのが嬉しく、やり甲斐を感じます。
- ・毎日、決まった動きだけでなく変化がある、新鮮な体験ができる。
- ・一人として同じ子どもはおらず、子どもの数だけ、それ以上の教育実践があるところ。
- ・子どもの「できた！」に立ち会えることや「先生大好き！」といつでも笑顔で言ってくれること。

問 29 これから保育士や保育教諭、幼稚園教諭などを目指す学生にお伝えしたいことがございましたら、以下の欄にご記入ください。(任意)

- ・「子どもが好き」保育士になりたいという思いをもって実際保育士となったとき、こんなにも大変な仕事なのかと思うことばかりでした。それでもこの仕事を続けてこられたのは、やっぱり子どもが好きだからです。思いがあれば困難は乗り越えられますよ。
- ・「先生」という職は勤め始めてからが学びだと教えられました。本当にその通りです。日々その姿勢さえあれば、苦手なことがあっても それと付き合いつつ成長していける仕事です
- ・いきなり辞める人が多いので、まずは相談と慣れるまでは誰でも辛いので3年は頑張ってもらいたい。
- ・いろんな場面で色々な表情を見せてくれる子どもたちの愛くるしさは、この現場でないと経験できない事です。この仕事の素晴らしさを一緒に経験してみませんか？
- ・かわいい子ども達や様々な保育の価値観を持った先生と楽しく仕事ができると思いますので、ぜひ頑張ってください。
- ・とてもやりがいのある仕事です。責任もありますがこどもたちの笑顔が私たちの宝物になっています。そう感じるときを一緒に過ごしましょう。
- ・まずは保育士になりたいと思った時の熱い思いを忘れずに日々の保育に臨んでもらいたいです。一年目などは、不安、挫折などたくさん経験することになると思います。でも、まずは目の前の子供たちに笑顔でいてあげてほしいです、そしてご自分のしんどさは、周りにいる信頼できる、先輩保育士に遠慮なく相談してください。一年、二年ではわからないことがあって当たり前。
- ・可愛い子ども達の成長していく姿を、見守ったり、お手伝いできる素晴らしい仕事だと思います。
- ・学校で学ぶ勉強は必ず保育園や幼稚園などで、必ず力となるので頑張ってもらいたい。
- ・教えてもらうのを待つのではなく 自ら学ぶ姿勢で意欲的であってほしい。そうすることで生き生きと明るく楽しい雰囲気になり 成長していきやすい。
- ・最近のニュースで保育士への見方が厳しくなるような報道がされているが、子どもを第一に考えながら保育する方がほとんどで、大変と言うだけではないため一緒に頑張りたいと思う。

- ・最初は保育現場で目まぐるしい日々を追われ、保育の大変さの方が感じやすいかもしれませんが、まずは3年続けてみてください。1年経つと1年の流れに見通しが持てるようになり、2年経つと子どもの姿が見えるようになり、3年経つと自分の保育に少しずつ自信がもてるようになります。私がそうでした。ぜひ素敵な保育士になってください。
- ・子どもからもらえるパワーは、大きいです。色々なものに興味や関心を持ち、キラキラとした目を持つ子どもたちを大切にしていきたいと思います。
- ・子どもが好きである事は勿論、子どもの成長段階、個人差などがあることもしっかり頭に置き、保育して欲しい。子どもとの関係も大事だが、保護者との信頼関係を上手く築けるコミュニケーション能力も付けて欲しい。
- ・子どもたちの成長を共に喜びながら見守れることはとても嬉しいことで、楽しいです。忙しくて大変だと思うけど学生のうちに手遊びなどをストックしておくことで役に立つと思います。
- ・大変なことも多く、見えない就労時間がまだまだ多いのが現実ですが、かわいい子達が成長していくのが見られるのは本当に楽しいです。子どもの発見に、楽しさをもって、過ごす毎日は、ほかのどの仕事にもない良い刺激になると思います。
- ・毎日色々な悩みが発生しますが、子どもと生活していく中で、以前にできなかったことができるようになったり、子どもたちのやさしさに触れることで一緒に成長させてもらっていると感じ充実した毎日を送っています。
- ・労力の割に給料は低いです。しかし、すごくやりがいを感じます。

問 30 その他、ご意見・ご要望・ご質問がございましたら、以下の欄にご記入ください。  
(任意)

- ・仕事量軽減とかいいながら全く軽減されず、むしろ増えている。
- ・加配とまでいかないけれど問題を抱えている子どもたちの人数が増えてきています。事故なく集団行動が出来てきめ細かくフォローしていくために保育教諭の人数を増やすことを希望します
- ・人員基準の見直し、子どもに対する保育士の数がすくなくすぎる。
- ・多大な業務や責任の大きい仕事にも関わらず賃金が低いので保育士になりたい人が少ない。実際自分の知人にも保育関係を辞めて他の仕事をしている人もいます。保育の素晴らしさ、楽しさよりネガティブな面の方が目立ち、現場の魅力が霞んでしまうのがとてももったいないと思う。処遇改善を願っています。
- ・難しいとは思いますが、未来を担う子どもを預かる大切で大変な職だと思うので、職員の労働環境の改善や給与の改善を求めています。よろしくお願い致します。
- ・保育士という職種のイメージを上げられる取り組みを行なって欲しい。
- ・保育士の給料面が、仕事内容からすると安すぎる。子供の命を預かり成長を見守り親のフォローなどなど支援がたくさんあり、ほかにも保育内容の準備、書類と山積。それらを考えると見合わない。
- ・保護者が求めている保育と園の方針にズレがあり勤めにくいと感じることが増えてきて、保育のやりがいよりも楽さを求めてしまうようになりました。もう少し働きやすい環境や制度が整うといいなと思います。
- ・遊具など老朽化がとても気になるが、なかなか進んでいない。現場の声も聞いて、子どもや保護者が気持ちよく預けることのできる環境を整えてほしい。また、物価の値上がりや気温異常など、時代に合わせた対応をしてほしいです。
- ・保育士はとてもやりがいのある仕事で本当に楽しくお仕事をしていますが、責任と頂ける賃金の割合があまりにも合わない気がしています。
- ・保育士の業務内容の負担や責任は、ますます増える一方なのに、保育士が足りなかったり給料が低かったりすることで、続けていくのが難しいと感じることがあります。保育士がストレスなく働くことが出来る環境や、十分な生活ができる給料をもらえることで、働く意欲につながると感じます。

## **(2) 結果から見えてきた課題等**





## (2) 結果から見えてきた課題等

### ① 保育士確保について

幼児教育・保育の魅力については、「子どもの笑顔が見られる」や「子どもの成長を感じられる」など、たくさんの回答が得られた。この魅力を広く情報発信していく必要がある。

保育士等を目指した時期については、「高校生」が28.0%で最も多く、次いで「小学生」が18.2%、「中学生」が16.4%となっており、全体の62.6%が小学生から高校生の間で保育士等を目指した時期としている。小学生から高校生の学生に対して、保育士確保のための取組を行っていくことで、保育士を目指す人が増加すると考えられる。

保育所等に就職する際、情報を得た場所については、「保育士・保育所支援センター」と回答した人はわずかであり、その存在の周知や、サービスを充実していくことにより活用促進を図ることが必要である。

### ② 就業継続について

現在の職場での経験年数については、「6-8年」を境界として大きく減少している。若手の早期離職や結婚等による離職が調査結果から推測されるため、若手の就業継続支援や職場復帰支援の取組を充実させる必要がある。

職場に対して改善してほしいことについては、52.6%が「職員数の増員」、52.2%が「給与・賞与等の改善」と回答している。職員数の増員及び給与・賞与等の改善などによる処遇改善が求められている。

職場のICT化による労働環境の改善については、10.0%が「大いに改善された」、54.4%が「少し改善された」と回答している。職場のICT化は多くの場合、労働環境の改善に効果があることがわかった。一方で、24.9%が「ICTの整備が進んでいない」と回答している。ICTの整備率を高めるとともに、ICTの活用を促進するための支援が必要である。

職場において相談しやすい環境であるかについては、21.0%が「あまりそう思わない」、3.8%が「まったくそう思わない」と回答している。職場内において、相談しやすい環境づくりのための支援が必要である。

三重県保育士・保育所支援センターの認知度については、81.5%が「知らない」と回答している。三重県保育士・保育所支援センターの存在の周知や取組の紹介、サービス充実により、保育士等にとって、有益なものとしていく必要がある。

## (3) まとめ



### (3) まとめ

今回のアンケート結果から、現役保育士が改善してほしいと思っている事項は、「職員数の増員」「給与・賞与等の改善」「事務・雑務の軽減」であることが、改めて浮き彫りとなった。このため、県としても引き続き、これらの改善に向けて、国や市町とともに対策を検討していく必要がある。

なお、職場の ICT 化による労働環境の改善については、「大いに改善された」「少し改善された」と回答した割合は、合わせて 64.4%となり、労働環境の改善に一定の効果があることが明らかとなった。引き続き、ICT の活用を促進するための支援が必要である。

また、県では「保育士・保育所支援センター」を設置し、保育現場への就業、再就職に向けての不安や悩み、希望する勤務条件などについての相談対応や求人案内、研修会やセミナーの案内、指定保育士養成施設の学生に対しての修学資金や就職支援のための貸付制度の紹介を行っているものの、その存在が十分に周知できていないという課題も明らかになった。今後、「保育士・保育所支援センター」の更なる周知や取組の紹介、サービスの充実により保育士にとって有益なものとしていくための検討が求められる。

一方で、幼児教育・保育の魅力については、「子どもの笑顔が見られる」や「子供の成長を感じられる」など、多くの保育士が日々の業務の中で魅力を感じていることも改めて確認することができたため、保育士が感じている日々の業務の魅力を積極的かつ効果的に発信していく必要がある。

加えて、現役保育士が、日々の業務をより一層充実させることができるよう、開催希望の多かった研修等を充実させることも、現役保育士の就労継続と新たな保育士確保に資することができると思われる。



## (参考資料)






# 令和4年度三重県保育士・保育の魅力発信事業

この調査は、三重県内の保育所等（幼稚園を含む）で従事する方（保育士、幼稚園教諭、保育教諭、調理員、看護師、事務職等）を対象に、保育士や保育の現場の魅力を発信し、保育士の確保や就業継続の支援を図るために行うものです。三重県の幼児教育・保育の状況を把握するため、調査に御協力をお願いします。

## 【御記入にあたってのお願い】

- ①令和4年10月1日現在の状況を記入してください。
- ②任意項目以外は回答必須項目です。
- ③保健福祉振興財団ホームページにて、本アンケート内容を入力できるフォームをご用意しております。パソコン・スマートフォンよりアクセスすることが可能です。  
《一般財団法人保健福祉振興財団》 <https://hokenfukushi.or.jp/>
- ④この調査に記載された事項については、三重県の保育士の確保・支援を推進する目的以外に使用することはありません。また、調査内容については、令和4年度三重県保育士・保育の魅力発信事業で使用されるものであり、統計的に処理され、個人が特定されることはありません。
- ⑤この調査についてご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。  
《一般財団法人保健福祉振興財団》 電話：06-6940-6117 F A X：06-6940-6119

## 問1 勤務先の施設種別を教えてください。

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1. 保育所    | 2. 幼稚園   |
| 3. 認定こども園 | 4. 地域型保育 |

## 問2 勤務先の設立法人種別を教えてください

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 1. 公立 | 2. 私立 | 3. 国立 |
|-------|-------|-------|

## 問3 あなたの職種を教えてください。

- |         |                 |
|---------|-----------------|
| 1. 保育士  | 2. 幼稚園教諭        |
| 3. 保育教諭 | 4. 管理栄養士・栄養士    |
| 5. 調理師  | 6. 看護師・保健師・准看護師 |
| 7. 事務職  | 8. 子育て支援員       |
| 9. 園長   | 10. その他（ ）      |

## 問4 あなたの雇用形態を教えてください。

- |         |                  |                   |
|---------|------------------|-------------------|
| 1. 正規職員 | 2. 有期契約職員（フルタイム） | 3. 有期契約職員（パートタイム） |
|---------|------------------|-------------------|

問5 あなたの年齢を教えてください。(令和4年10月1日現在) ( ) 歳

問6 あなたの性別を教えてください。

1. 女性                      2. 男性

問7 勤務先の所在地を教えてください

1. 津市      2. 四日市市    3. 伊勢市      4. 松阪市      5. 桑名市  
6. 鈴鹿市    7. 名張市      8. 尾鷲市      9. 亀山市      10. 鳥羽市  
11. 熊野市   12. いなべ市   13. 志摩市      14. 伊賀市      15. 木曾岬町  
16. 東員町   17. 菰野町      18. 朝日町      19. 川越町      20. 多気町  
21. 明和町   22. 大台町      23. 玉城町      24. 度会町      25. 大紀町  
26. 南伊勢町 27. 紀北町      28. 御浜町      29. 紀宝町

問8 保育所等(幼稚園を含む)の職員(非常勤を含む)として勤務した通算期間を教えてください。(令和4年10月1日現在) ※休職期間は含めない

約 ( ) 年

問9 現在の職場での勤務期間を教えてください。

(令和4年10月1日現在) ※休職期間は含めない

約 ( ) 年

問10 幼児教育・保育をされていてよかったことや、楽しいことを教えてください。(任意)

[ ]

問11 あなたが現在の職業を目指したのはいつごろですか。

1. 保育園・幼稚園児                      2. 小学生  
3. 中学生                                      4. 高校生  
5. 大学生                                      6. 他業種での就職中  
7. その他 ( )

問 12 あなたが現在の職業を目指した動機を教えてください。

1. 学校等での職業体験
2. インターンシップ
3. その他 ( )

問 13 初めて保育所等(幼稚園を含む)に就職する際、どのようなところから得た情報を活用しましたか。(複数回答可)

1. 保育士・保育所支援センター
2. ハローワーク
3. 民間職業紹介(求人情報誌)
4. 民間職業紹介(求人サイト)
5. お住まい又は就労を希望する施設の所在する市町村
6. 先輩や友人からの紹介
7. 大学(指定保育所等養成施設)
8. 福祉の就職フェア in みえ
9. 三重県私立保育園連盟就職ガイダンス
10. 保育所等への問い合わせ
11. その他 ( )

問 14 現在の職場の良いところをお答えください。(複数回答可)

1. 施設の雰囲気
2. 保育理念への共感
3. 職場の人間関係
4. 施設の設備充実(新しさ等)
5. 施設の規模(職員の数等)
6. 福利厚生の実
7. 研修制度の実
8. 勤務地(通勤の利便性)
9. 給与が高いこと
10. 昇給制度(キャリアアップ)
11. 寮や家賃補助制度の有無
12. 勤務時間・勤務交代の融通がきく
13. 休暇が多い・とりやすい
14. 園児の様子
15. その他 ( )

問 15 現在の職場に対して、日ごろあなたが改善してほしいと思っている事柄はありますか。  
(複数回答可)

1. 事務・雑務の軽減
2. 勤務シフトの改善
3. 休暇(有給取得)
4. 給与・賞与等の改善
5. 雇用の安定化(正社員登用)
6. 職員数の増員
7. 職員間のコミュニケーション
8. 職務上の権限拡大
9. 業務責任の縮小
10. 評価制度の見直し
11. 園の理念や運営方針
12. 相談体制の実
13. 研修機会の充実
14. その他 ( )

問 16 職場にパソコンやタブレット端末が導入され、職員や保護者との情報共有など、ICT 化により労働環境は改善されましたか。

※ICT：Information and Communication Technology（情報通信技術）

1. 大いに改善された
2. 少し改善された
3. 負担が大きくなった
4. ICT の整備が進んでいない

問 17 あなたが勤務している施設は、日頃から悩みや困りごとなどを相談できる職場ですか。

1. とてもそう思う
2. そう思う
3. あまりそう思わない
4. まったくそう思わない

問 18 希望する働き方や労働条件について、教えてください。

**A 雇用形態**

1. 正規職員
2. その他（非常勤・臨時職員・パート職員等）

**B 勤務形態**

1. 週 5 日
2. 週 3～4 日
3. 週 1～2 日
4. その他（ ）

**C 勤務日（複数回答可）**

1. 平日
2. 土曜日
3. 日曜・祝日

**D 1 日の勤務時間**

1. 8 時間
2. 5～7 時間
3. 2～4 時間
4. その他（ ）

**E 勤務時間帯（複数回答可）**

1. 8 時～17 時
2. 7 時～9 時
3. 9 時～12 時
4. 12 時～14 時
5. 14 時～17 時
6. 17 時～19 時
7. 19 時～22 時

**F 希望する給料**

月額 円程度

問 19 勤務している施設の労働環境に満足していますか。

1. とても満足している
2. 満足している
3. あまり満足していない
4. まったく満足していない

問 20 保護者への対応で問題となることはありますか。（複数回答可）

1. 保護者の施設への協力
2. 普段からのコミュニケーション
3. 障害や発達などの正しい理解
4. 子どもの状態の受容
5. 保護者の立場の気持ちになること
6. 保護者の不安や孤立への共感
7. 地域の関係機関の利用
8. 子育て支援制度の理解
9. 問題はない
10. その他（ ）

問 21 障害児や発達に支援が必要な子どもの援助について問題となることはありますか。

(複数回答可)

- |                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 障害についての知識や理解 | 2. 障害のある子どもと他の子どもとの関わり     |
| 3. 保護者との関係      | 4. 小学校等との連携                |
| 5. 医療的な支援       | 6. CLM (チェック・リスト・イン三重) の実践 |
| 7. 問題はない        | 8. 支援の経験がない                |
| 9. その他 ( )      |                            |

問 22 感染症対策について負担や問題となることはありますか。(複数回答可)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 消毒等の感染予防の徹底      | 2. 感染症発生時の対応           |
| 3. 罹患した子どもが登園する際の対応 | 4. 医療機関との連携            |
| 5. マスクの着脱の判断        | 6. マスクで顔が隠れることによる表情の理解 |
| 7. 問題はない            | 8. その他 ( )             |

問 23 外国籍の児童を教育・保育するときに問題となることはありますか。(複数回答可)

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1. 保護者とのコミュニケーション | 2. 児童とのコミュニケーション    |
| 3. 宗教や文化等の違いによる配慮 | 4. 小学校等との連携         |
| 5. 問題はない          | 6. 外国籍の児童を保育した経験がない |
| 7. その他 ( )        |                     |

問 24 地域に開かれた子育て支援として、地域の保護者等に対して、専門性を生かした支援や関係団体と連携した支援を行っていますか。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 行っていない |
|----------|-----------|

問 25 身近な自然と触れ合う、自然をいかした幼児教育・保育を実践していますか。(散歩中に積極的に自然と触れ合う保育の実践等を含む)

- |            |                   |
|------------|-------------------|
| 1. よく行っている | 2. 行っている          |
| 3. 行っていない  | 4. 行っていないが、やってみたい |

問 26 どのような研修の開催を希望しますか。(複数回答可)

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. 乳児保育      | 2. 幼児教育        |
| 3. 障害児保育     | 4. 食育・アレルギー対応  |
| 5. 保健衛生・安全対策 | 6. 保護者支援・子育て支援 |
| 7. マネジメント    | 8. 人権保育        |
| 9. 自然体験保育    | 10. 児童虐待と社会的養護 |
| 11. 心肺蘇生法    | 12. その他 ( )    |

問 27 三重県では、保育士・保育所支援センターを設置し、保育所等で就労を希望される方や今後就労を検討する可能性がある方のための相談や研修を実施しています。

三重県保育士・保育所支援センターはご存知ですか。

1. 知っている → どこで知りましたか ( )
2. 知らない

問 28 三重県保育士・保育所支援センターに求めている支援を教えてください。(複数回答可)

1. 県内の保育所等の情報発信 (Web サイト「みえのほいく」)
2. 保育士等として復職するための研修や職場体験の実施
3. 就職・復職希望者向け相談会 (就職フェア、ハローワークでの出張相談所) の実施
4. 現任保育士向け研修 (新任・管理者) の実施
5. 指定保育士養成施設への情報提供等の連携
6. 就労相談
7. 三重県保育士・保育所支援センターの存在や事業の広報・周知
8. 関係機関と連携したきめ細かい支援
9. その他 ( )

問 29 これから保育士や保育教諭、幼稚園教諭などを目指す学生にお伝えしたいことがございましたら、以下の欄にご記入ください。(任意)

( )

問 30 その他、ご意見・ご要望・ご質問がございましたら、以下の欄にご記入ください。(任意)

( )

設問は以上となります。ありがとうございました。

## 三重県保育士・保育の魅力発信事業

発行日 令和5年3月

発行 一般財団法人保健福祉振興財団（三重県委託事業）

〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀 1-6-2

肥後橋ルーセントビル 5階

TEL : 06-6940-6117 FAX : 06-6940-6119